

特定非営利活動法人 里地里山問題研究所
(さともん)

令和 4 年度（第 8 期）通常総会議案書

令和 4 年 6 月

特定非営利活動法人 里地里山問題研究所 令和 4 年度通常総会

開催日時 令和 4 年 6 月 28 日 18 時 00 分から 19 時 00 分まで
場 所 兵庫県篠山市味間新 315 さともん事務所

議事次第

- 1 開会
- 2 議長選出
- 3 議案
 - (1) 第 1 号議案 令和 3 年度 (第 7 期) 事業報告
 - (2) 第 2 号議案 令和 3 年度 (第 7 期) 活動計算書報告
 - (3) 第 3 号議案 令和 4 年度 (第 8 期) 事業計画 (案)
 - (4) 第 4 号議案 令和 4 年度 (第 8 期) 活動予算書 (案)
 - (5) その他
- 4 閉会

【資料】

- 資料 1. 令和 3 年度事業報告
- 資料 2. 令和 3 年度会計報告
- 資料 3. 令和 4 年度事業計画案
- 資料 4. 令和 4 年度活動予算案

令和3年度事業報告書

特定非営利活動法人 里地里山問題研究所

1. 活動の成果

令和3年度の事業のなかで、以下に定款に掲げた事業のうち主要な成果について報告します。

(1)「地域が取り組む獣害対策や里地里山保全活動の支援にかかわる事業」に関する各市町村からの委託事業を受託しました。とくに丹波篠山市獣がいから守った農作物の販売戦略策定委託事業においては、「丹波篠山市獣がい対策推進計画（令和2年度策定）」に沿って、獣害から守った農産物や獣がい対策の推進につながる農産物に付加価値をつけて販売促進する体制づくりを目指したマーケティング勉強会及び企画会議を開催して、「獣がい対策応援消費販売戦略」を作成しました。

(2)「獣害をはじめとする里地里山問題の解決に向けた地域の取り組みや成果の発信に関する事業」としては、各種研修講師派遣ほか、丹波篠山市内において篠山ロータリークラブの支援を受け、「獣がい対策実践塾」や「第4回獣がいフォーラム」の開催における企画・運営を支援し、高校生・大学生・社会人など多様な人材に対する獣がい対策の新たな担い手育成のための研修会や、地域を元気にする前向きな獣がい対策についてビジョンや議論を共有する場づくりを行いました。

(3)「地域の獣害問題及び里地里山の恵みをわかちあい交流を深めるためのイベント・ツアー・交流施設等の運営に関する事業」については、当該年度も引き続き丹波篠山市獣がい対策推進員（地域再生協働員）2名とともに、主に「『獣害から地域を守る』丹波篠山黒豆オーナー」と「川阪オープンフィールド」などの取り組みを中心に、「鳥害から守るブルーベリーオーナー」都市部からの関係人口の創出・拡大に努めました。その他、市内の関係人口を創出するために、おとわの森子育てファミリーフィールドの運営を行いました。その他、クラウドファンディングを2件実施しました。

(7)里地里山の豊かな自然や伝統的な文化・人の営みを題材とした子育て・子育てを支援する事業として、旧おとわ園（こども園）を活用した子育て支援拠点施設「おとわの森子育てママフィールド」の運営（補助事業）により、豊かな里地里山に恵まれた篠山における子どもの健全育成ならびに多世代交流を促進するとともに、里地里山問題解決のために子育てママや女性の活躍機会の場を促進しました。また、令和3年11月におとわの森子育てママフィールド petit prix の活動が、「第23回人間サイズのまちづくり賞」の奨励賞を受賞しました。

2. 特定非営利活動に係る事業

(1) 地域が取り組む獣害対策や里地里山保全活動の支援にかかわる事業

① サル用電気柵設置事業（岡山県高梁市）

天然記念物「臥牛山のサル」（高梁市）のニホンザルによる農作物への食害を防止するための電気柵を設置した。



② 福知山市サル対策支援（京都府福知山市）

福知山市三和町川合地内において、ニホンザルの生息状況に応じた適切な個体数管理と住民主導型で自主的な被害対策を推進するために、ニホンザル生息状況查のための発信機装着作業、個体数カウント調査、研修会での指導等の業務を実施した。



③ 兵庫県・綾部市サル対策支援業務（兵庫県森林動物研究センター・京都府綾部市）

兵庫県内・および綾部市内のニホンザル被害に対し、ニホンザルの生息状況に応じた適切な個体数管理に取り組むべく、個体数カウント調査を実施した。

④ 鳥獣対策サポーター派遣業務（丹波篠山市・新温泉町）

丹波篠山市・新温泉町から鳥獣害対策サポーター派遣事業を受託し、集落の獣害対策推進と活性化にむけた支援を行った。丹波篠山市畑地区では、地域で担い手不足となっている獣害柵点検に、都市部から人材を呼び込みともに点検活動を行う「さく×はた合戦」の企画・運営を支援し、矢代地区では獣害から守った丹波栗の魅力発信・販売支援を行った。新温泉町多子・切畑では、シカ・イノシシ対策の現状と問題点を把握し、地域が主体となった効果的な対策案を検討した。





⑤ 丹波篠山市実施隊支援・強化活動（丹波篠山市有害鳥獣対策推進協議会）

丹波篠山市の4集落において（矢代集落・藤之木集落・黒石・畑市集落）、安定かつ継続して被害対策を実施できる体制を整備するために、地域住民が主体となって対策を行うための中心的役割を果たす人材の育成や、地域の体制づくりの支援を目指した。今年度は、集落主体で被害対策に直結する加害個体を捕獲するため以下のとおり対策・捕獲指導・実績を得た。

	矢代集落	藤之木集落
地域との協力体制	調整済	調整済
地域担当者経験	狩猟免許・捕獲経験なし	狩猟免許取得済
地域担当者の役割	現場確認・餌付け	現場確認・餌付け
実施隊支援員	川井正幸（NPO 法人里地里山問題研究所）	
支援員の役割	指導・状況確認（センサーカメラ等）	指導・状況確認（センサーカメラ等）
支援日数	356日（4/1～）	79日（4/1～6/18）
捕獲実績	シカ6頭	シカ1頭

止め刺し	実施隊	実施隊
捕獲檻の種類	ホカクラウド	ホカクラウド

	黒石集落	畑市集落
地域との協力体制	調整済	調整済
地域担当者経験	狩猟免許取得済み（実施隊）	狩猟免許・捕獲経験なし
地域担当者の役割	現場確認・餌付け	現場確認・餌付け
実施隊支援員	川井正幸（NPO 法人里地里山問題研究所）	
支援員の役割	指導・状況確認（センサーカメラ等）	指導・状況確認（センサーカメラ等）
支援日数	356 日（4/1～）	278 日（6/18～）
捕獲実績	シカ 5 頭	シカ 6 頭
止め刺し	実施隊	実施隊
捕獲檻の種類	ホカクラウド	ホカクラウド

- ⑥ 大丹波地域サル対策広域協議会事務局業務（大丹波地域サル対策広域協議会）
大丹波地域サル対策広域協議会の会議運営・会計などの事務局業務を受託した。



- ⑦ 獣がい対策推進のための会議運営・助言・指導に係る委託業務（丹波篠山市）
令和 2 年度に策定した「獣がい対策推進計画」に基づく事業を推進するため、1. 獣がい対策に係る助言及び指導、2. 獣がい対策に取り組む集落・団体への個別指導、3. 獣がい対策に係るチラシ原案の作成、4. 獣がい対策推進のための会議等の準備及び運営を行った。







丹波新聞掲載記事

⑧ 獣がいから守った農産物等の販売戦略策定委託業務（丹波篠山市）

丹波篠山市獣が対策推進計画に基づき、「里山の最前線で地域を守るために獣がい対策をしている」農家のやりがいや意欲を向上するために、獣害から守った農作物・獣がい対策の推進につながる農作物に付加価値をつけて販売する戦略づくりに関する以下の業務を行った。

1. 獣がい対策応援消費マーケティング勉強会の企画調整および企画検討会議の運営

2. 獣がい対策応援消費試験商品と参加者アンケート
3. 先進事例の視察（島根県美郷町・南伊豆暮らし図鑑）
4. 獣がい対策応援消費推進のための普及資料の素案作成



5. 獣がい対策応援消費推進戦略の策定



(2) 獣害をはじめとする里地里山問題の解決に向けた地域の取り組みや成果の発信に関する事業

- ① 獣害対策に先進的に取り組む地域として、他地域での研修講師派遣を行った。
- ② サポーターの確保にむけてWebページ、Facebook、Instagram、YouTubeを運営した。
- ③ 情報会員にメルマガ（無料）を発行した。会員数411名（2022年6月現在）
- ④ 丹波篠山市獣がいフォーラム・獣がい対策実践塾の運営支援を行った（丹波篠山市）



<https://youtu.be/P9kDHYEji4>



<https://youtu.be/mZCyCD3xSkw>



<https://youtu.be/UmP9EtLVUu8>



<https://youtu.be/j8RXhuvLVC4>



https://youtu.be/NKY6n_gLf9s



<https://youtu.be/eiEFp0ujZ8I>



<https://youtu.be/Q3X6B5Cd3gQ>



<https://youtu.be/376U-GM4X-s>

- ⑤ 丹波篠山市獣がい対策推進パンフレット・獣がい対策実践塾動画の制作
 篠山ロータリークラブの支援を受けて、丹波篠山市獣がい対策推進パンフレット（A3 二
 つ折）および獣がい対策実践塾・黒豆オーナーの PR 動画の制作を行った。



A3 二つ折パンフレット



獣がい対策実践塾動画

<https://youtu.be/zTlaRw8MwPA>



黒豆オーナーPR 動画

<https://youtu.be/XpZ0URpKW8A>

⑥ クラウドファンディングの実施

以下の2つの地域でプロジェクトを企画・運営、寄付募集を行い、計1,831,500円の支援額を集め、プロジェクトを実施した。



川阪 OPF クラファン



新温泉町春來区クラファン

(3) 地域の獣害及び里地里山の恵みをわちあひ交流を深めるためのイベント・ツアー・交流施設等の運営に関する事業

地域の獣害発生状況を伝え、守り継承したい里地里山の恵みを都市住民に気軽に体験してもらうために、以下のプロジェクト・イベントを実施した。

① さともんオーナー制度

地域に存在する豊かな「里の恵み（さともん）」を獣害から守り、継承していくためのオーナー制度として、以下を実施し、FBで生育状況や野生動物出没状況を報告した。

A) 鳥害から守るブルーベリーオーナー

20オーナーの参加を得て（定員）、5回のイベントを実施した。

場所：futaba café





B) 獣害から地域を守る丹波篠山黒豆オーナー

120 オーナー（口）が参加し、現地イベントを実施したほか、ボランティアを募集して 32 回の耕作放棄地有効活用や獣害対策のための活動を行った。現地で合計延べ 379 名（地域外人材 342 名：さともん除く）の参加を得た。関係人口を活用したボランティア活動については、ひょうごボランティア基金助成事業を受けて行った。

場所：安口西・川原集落



② 川阪オープンフィールド

2019 年度に新規スタートした川阪オープンフィールド。2022 年度は約 2 週間に一度の頻度で計 33 回開催。合計で 1 年間に延べ 866 名（地域外人材 750 名：さともん・川阪住民除く）が参加し、遊休農地の有効活用に従事した。遊休農地を再生させた 6 畝の田んぼでは無農薬で源流天日干し米「川阪のしずく」を栽培し、約 25 万円（JA 出荷価格の約 4 倍）の売り上げを計上し、農地の価値を向上させた。その他、兵庫県関係人口案内所のモデル地域として、川阪集落の将来ビジョンについて地域住民とともに話し合い、既存の関係人口を活かしたまちづくりを検討した。

場所：丹波篠山市川阪集落



③ 矢代栗拾い支援

単純に収穫した生産物を購入するのではなく、獣害の存在を理解し、サルはじめ野生動物から努力して守った/守るというストーリーやプロセスを含んだ農産物販売に取り組むため、特産品である丹波栗の収穫や獣害や獣害対策の状況を体験できるイベントとして「サルから守った丹波栗拾いイベント」企画・運営した。地域では人手不足や高齢化により、栗の収穫が収穫後のイガの処理作業が十分にできない状況があり、今年度は栗の収穫時期にあわせて下記のように平日もあわせて7回人員を募集し、合計119名（延べ）の地域外参加者の協力を得た。9月23日（祝）は、『大学生が地域貢献！獣害から守った丹波栗の魅力発信ツアー』を実施（インターン企画）。午後にワークショップでアイデア会議を開催した。



④ おとわの森子育てパパフィールド

1ヶ月に1度の頻度で休日に「おとわの森子育てファミリーフィールド」を開催し、親子で一緒になって屋外で自らの手でものづくりや農作物・加工品づくりをするプログラムを実施し、延べ148名が参加した。兵庫県丹波県民局パワーアップ事業の助成を受けた。



（４）獣害対策関連商品及び里地里山の農林産物の販売に関する事業

獣害から守った農産物の販売のほか、サルに効果的な電気柵「おじろ用心棒」ほかの獣害対策資材販売を行った。

（５）獣害問題の解決や持続可能な里地里山づくりに関する研究開発事業

被害対策・捕獲等の現場にてセンサーカメラを用いて野生動物の行動調査を随時行った。

（６）人と野生動物が共生する社会の実現に貢献する事業

令和4年3月24日 丹波篠山市と『獣がい対策の推進に関する包括的連携協定』を締結しました。令和2年度に策定した「丹波篠山市獣がい対策推進計画」に基づく事業等を推進するため、地域社会の抱える様々な課題に対し、獣がい対策を通じて双方の強みを活かしながら、幅広い連携協力による課題解決への支援を図り、野生動物を含む多様な自然と持続的に共生できる地域社会の創生に寄与することを目的としています。



(7) 里地里山の豊かな自然や伝統的な文化・人の営みを題材とした子育て・子育てを支援する事業

おとわの森子育てママフィールド事業（市補助事業）

登録者数 775 人（R4. 6. 28 現在）

「すべてのママが心ゆるせる仲間と共に自分を磨き、輝くことで自分を大切にでき、子育てを楽しめる社会を目指します」（2020 年 1 月 31 日作成）を理念に掲げ、①子育てで心ゆるせる仲間を作る ②自分を磨き、笑顔が輝く ③ママが「心の余裕」をもてる地域社会を作ることをミッションとし、シリーズイベント、ツキイチイベント、ツキイチ勉強会、その他イベント、施設一般利用等を行った。2020 年度に引き続き、コロナ感染症対策にも配慮しオンラインイベント等も状況により同時並行で行った。



おとわの森子育てママフィールド petit prix の活動が、「第 23 回人間サイズのまちづくり賞」の奨励賞を受賞した（2021 年 11 月）。



3. 事業実施体制

(1) 会議に関する事項

①通常総会 令和3年6月25日

議事内容 令和2年度(第6期)事業報告、会計報告
令和3年度(第7期)事業計画案、予算案

② 理事会 年2回開催

第1回理事会 令和3年6月17日 18時～20時

議事内容 令和3年度事業計画案、予算案の承認

第2回理事会 令和4年3月14日 19時～21時

議事内容 丹波篠山市獣がい対策推進計画に基づく包括連携協定について
令和3年度事業進捗状況、

③その他例会 開催なし(コロナ禍により中止)

(2) 会員(令和4年度)

正会員 16名(鈴木克哉、清野未恵子、垣内敬造、山内一隆、中山史夫、長尾勝美、鈴木友美、川井正幸、高根沢均、山端直人、室山泰之、京極暁、山崎義博、香川裕一、榎本拓司、榎木 美幸、以上入会順)

賛助会員(団体) 3団体(株式会社 末松電子製作所、株式会社ジャパンファースト、株式会社アイエスイー)

令和3年度 特定非営利活動に係る活動計算書

自 令和3年4月 1日

至 令和4年3月31日

特定非営利活動法人 里地里山問題研究所

科目	金 額 (単位:円)	
I 経常収益		
1 受取会費		
	227,000	
会 費 収 入 計		227,000
2 事業収益		
(1) 獣害対策及び里地里山保全活動支援事業(注1)		
サル用電気柵設置業務	4,620,000	
市外ニホンザル調査・指導業務	3,340,337	
市外獣害対策指導業務	1,438,800	
市外人材育成関連業務	200,000	
大丹波地域サル対策広域協議会関係業務	857,560	
サルイチ保守料	792,000	
丹波篠山市獣がい対策関連業務	7,767,500	
小計	19,016,197	
(2) 里山問題取り組み等の発信事業(注2)		
大丹波地域サル対策広域協議会講師派遣	495,000	
綾部市有害鳥獣駆除対策協議会講師派遣	396,000	
福知山市有害鳥獣対策協議会講師派遣	198,000	
伊根町講師派遣料	100,000	
その他講師派遣	61,500	
小計	1,250,500	
(3) イベント等の交流運営事業(注3)		
黒豆オーナー制度参加料収益	1,634,000	
BBオーナー制度参加料収益	252,000	
その他イベント参加料	118,900	
小計	2,004,900	
(4) 獣害対策商品及び農産物等の販売事業(注4)		
農産物・加工品等販売収益	638,692	
獣害対策商品販売等収益	814,822	
小計	1,453,514	
(5) 獣害解決等の研究開発事業(注5)		
	0	
	0	
(6) 人と野生動物共生社会の実現事業(注6)		
	0	
	0	
(7) 子育て・子育て等交流運営事業		
petit prix委託収益(篠山市)	8,150,000	
施設管理収益	447,000	
イベント収益その他	172,761	
小計	8,769,761	
事 業 収 益 計		32,494,872

3 受取助成金等				
	JA経営補助金	1,000,000		
	兵庫県丹波県民局パワーアップ事業	400,000		
	ひょうごボランティアプラザ地域づくり活動助成	300,000		
	丹波篠山市市民活動助成金	100,000		
	受 取 助 成 金 等 計		1,800,000	
4 受取寄付金等				
	(1)寄付金	2,367,500		
	(3)受取利息	29		
	(4)雑収入	1,356,082		
	受 取 寄 付 金 等 計		3,723,611	
	経 常 収 益 合 計			38,245,483
Ⅱ 経常費用				
1 事業費				
	人件費			
	給与手当	8,966,618		
	雑給	699,757		
	法定福利費	364,080		
	福利厚生費	147,729		
	人件費 計	10,178,184		
	その他経費			
	商品仕入高	2,805,691		
	外注費	775,740		
	荷造運賃	117,654		
	広告宣伝費	76,446		
	交際費	10,700		
	会議費	15,897		
	旅費交通費	374,158		
	諸謝金	1,201,575		
	消耗品費	3,167,578		
	修繕費	12,650		
	水道光熱費	14,760		
	支払手数料	385,634		
	賃借料	195,500		
	保険料	49,660		
	租税公課	800		
	研修費	188,160		
	委託費	160,000		
	通信費	60,182		
	雑費	2,186		
	衛生費	1,200		
	その他経費計	9,616,171		
	事 業 費 計		19,794,355	
2 管理費				
	人件費			
	役員報酬	3,600,000		
	給与手当	824,166		
	雑給	61,000		
	法定福利費	667,787		
	福利厚生費	7,160		
	人件費 計	5,160,113		

その他経費			
交際費	9,020		
会議費	26,070		
旅費交通費	1,673,429		
外注費	30,000		
荷造運賃	41,352		
諸謝金	598,740		
食材費	6,746		
消耗品費	889,539		
修繕費	146,927		
水道光熱費	84,131		
新聞図書費	5,000		
諸会費	10,152		
支払手数料	1,615,202		
地代家賃	306,336		
賃借料	300		
保険料	209,046		
租税公課	1,175,300		
研修費	18,400		
減価償却費	1,656,769		
支払利息	47,928		
車両費	13,050		
通信費	61,667		
雑費	3,050		
その他経費計	8,628,154	13,788,267	
管 理 費 計			33,582,622
経 常 費 用 計			4,662,861
経 常 差 益			
Ⅲ 経常外収益		0	
経 常 外 収 益 合 計			
Ⅳ 経常外費用		0	
経 常 外 費 用 合 計			
税 引 前 当 期 正 味 財 産 増 加 額			4,662,861
法 人 税 ・ 住 民 税 及 び 事 業 税			255,000
当 期 正 味 財 産 増 加 額			4,407,861
前 期 繰 越 正 味 財 産			354,008
次 期 繰 越 正 味 財 産			4,761,869

※注

(注1) 地域が取り組む獣害対策や里地里山保全活動の支援にかかわる事業

(注2) 獣害をはじめとする里地里山問題の解決に向けた地域の取り組みや成果の発信に関する事業

(注3) 地域の獣害及び里地里山の恵みをわかちあい交流を深めるためのイベント・ツアー・交流施設等の運営に関する事業

(注4) 獣害対策関連商品及び里地里山の農林産物の販売に関する事業

財 産 目 録

特定非営利活動法人里地里山問題研究所

令和3年3月31日 現在

科 目	金 額 (単位：円)		
I 資 産 の 部			
1 流動資産			
(現金・預金)			
手 許 現 金	98,617		
普通預金			
三井住友銀行	971,707		
ゆうちょ銀行	89,799		
中兵庫信用金庫	1,146,667		
普通預金 計	2,208,173		
現金・預金 計	2,306,790		
(その他流動資産)			
未 収 入 金	13,319,047		
前 払 費 用	8,820		
その他流動資産 計	13,327,867		
流動資産合計		15,634,657	
2 固定資産			
(有形固定資産)			
機械装置	1,158,139		
車両運搬具	1		
什器備品	138,126		
什器備品 計	1,296,266		
有形固定資産 計	1,296,266		
(無形固定資産)			
無形固定資産 計	0		
(投資その他の資産)			
差入保証金	60,000		
投資その他の資産 計	60,000		
固定資産合計		1,356,266	
3 繰延資産			
繰延資産 計	0		
繰延資産合計		0	
資産の部合計			16,990,923

Ⅱ 負債の部				
【流動負債】				
未払法人税等				
	消費税等	644,500		
	法人税	166,000		
	地方法人税	17,000		
	法人県民税	22,000		
	法人市民税	50,000		
		899,500		
未払金				
	ファミリーフィールドほか	396,550		
	未払3月分給与	1,558,657		
	未払金 計	1,955,207		
預り金				
	源泉所得税	71,229		
	住民税	39,700		
	預り金 計	110,929		
流動負債合計			2,965,636	
【固定負債】				
長期借入金				
	役員借入金	7,373,418		
	日本金融政策公庫	1,650,000		
	日本金融政策公庫	240,000		
	長期借入金 計	9,263,418		
固定負債合計			9,263,418	
負債の部合計				12,229,054
Ⅲ 正味財産の部				
【正味財産】				
前期繰越正味財産			354,008	
当期正味財産増加額			4,407,861	
正味財産の部合計				4,761,869

これは当法人の財産目録である。

令和 4年 5月 31日

特定非営利活動法人 里地里山問題研究所

理 事

鈴木 克 哉



(法第28条第1項関係様式例、報告式)

令和3年度特定非営利活動事業に係る会計貸借対照表

令和4年3月31日現在

特定非営利活動法人 里地里山問題研究所

科 目	金 額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
(現金・預金)			
現金	98,617		
普通預金	2,208,173		
現金・預金 計		2,306,790	
(その他流動資産)			
未収入金	13,319,047		
前払費用	8,820		
その他流動資産 計		13,327,867	
流動資産合計			15,634,657
2 固定資産			
(有形固定資産)			
機械装置	1,158,139		
車両運搬具	1		
什器備品	138,126		
有形固定資産 計		1,296,266	
(無形固定資産)			
無形固定資産 計		0	
(投資その他の資産)			
差入保証金	60,000		
投資その他の資産 計		60,000	
固定資産合計			1,356,266
3 繰延資産			
繰延資産 計		0	0
資産の部合計			16,990,923

Ⅱ 負債の部			
1 流動負債			
未払金	1,955,207		
未払法人税等	255,000		
未払消費税等	644,500		
預り金	110,929		
流動負債計		2,965,636	
2 固定負債			
長期借入金	9,263,418		
固定負債計		9,263,418	
負債の部合計			12,229,054
Ⅲ 正味財産の部			
前期繰越正味財産		354,008	
当期正味財産増加額		4,407,861	
正味財産の部合計			4,761,869
負債及び正味財産合計			16,990,923

《 科 目 内 訳 書 》

現 金		130,819
-----	--	---------

普通預金	三井住友銀行	971,707
	ゆうちょ銀行	89,799
	中兵庫信用金庫	1,146,667
	計	2,208,173

未収入金	新温泉町鳥獣対策サポーター派遣支援業務委託	1,049,400
	伊根町サルイチシステム保守料	396,000
	大丹波地域サル対策広域協議会事務局委託費	857,560
	丹波篠山市獣がいから守った農作物の販売戦略策定委託費	3,348,400
	丹波の森生物多様性プロジェクトの提案委託費	200,000
	福知山市内ニホンザル生息状況・対策支援業務委託費	836,000
	綾部市ニホンザル被害防除業務委託費	678,337
	獣がい対策推進のための会議運営・助言及び指導に係る委託費	1,676,400
	地域再生協働員マネジメント業務委託費	240,000
	丹波篠山市鳥獣対策サポーター派遣支援事業委託費	1,602,700
	丹波篠山市市民活動助成金	100,000
	綾部市有害鳥獣駆除対策協議会講師派遣料	396,000
	福知山市有害鳥獣対策協議会講師派遣料	198,000
	大丹波地域サル対策広域協議会サルイチシステム保守料	396,000
	邑久光明園獣害対策提案業務委託	389,400
	福山市シルバー人材センター獣害対策資材販売	154,850
	伊根町講師派遣料	100,000
	兵庫県ボランティアプラザ助成金	300,000
	丹波県民局パワーアップ事業助成金	400,000
	計	13,319,047

前払費用	リサイクル預託金	8,820
------	----------	-------

未払法人税等	消費税等	644,500
	法人税	166,000
	地方法人税	17,000
	法人県民税	22,000
	法人市民税	50,000
	計	899,500

未払金	未払諸経費		396,550
	給与手当	3月分	1,558,657
	計		1,955,207

預り金	源泉所得税	71,229
	住民税	39,700
	計	110,929

長期借入金	鈴木克哉	役員借入	7,373,418
	日本政策金融公庫	当初借入額: 850万円	1,650,000
	日本政策金融公庫	当初借入額: 150万円	240,000
	計		9,263,418

会費収入	正会員・賛助会費		227,000
	計		227,000

財務諸表の注記

1.重要な会計方針

財務諸表の作成はNPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月21日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1)固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は定率法を採用しております。

無形固定資産は定額法を採用しております。

(2)施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

施設の提供等の物的サービスの受入れは、活動計算書に計上します。

また計上額の算定方法は「3.施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」に記載することとしております。

(3)ボランティアによる役務の提供

ボランティアによる役務の提供は「4.活動の減価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記することとしております。

2.事業費の内訳

別 紙

3.施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

当期は施設の提供等の物的サービスの受入はありませんでした。

4.活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

当期は活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供はありませんでした。

5.使途が制約された寄附金等の内訳

使途が制約された寄附金等はありませんでした。

6.固定資産の増減の内訳

勘定科目名称	細目	取得価額	期首簿価	当期取得	当期減少	当期償却	期末簿価	償却累計額
機械装置	トラクター	1,100,000	0	1,100,000	0	916,666	183,334	916,666
機械装置	大豆選別機	1,170,000	0	1,170,000		195,195	974,805	195,195
車両運搬具	サンバー	439,900	146,634	0	0	146,633	1	439,899
什器備品	プロジェクター	159,980	1	0	0	0	1	159,979
什器備品	殺菌庫	390,000	276,250	0	0	138,125	138,125	251,875
少額減価償却資産	冷蔵庫	260,150	0	260,150	0	260,150	0	—
合 計		3,520,030	422,885	2,530,150	0	1,656,769	1,296,266	1,963,614

(別紙)

勘定科目	<イベント等の 交流運営事業>	<里山問題取り 組み等の発信>	<獣害解決等の 研究開発事業>	<獣害対策商品 及び農産物等>	<獣害対策及び 里地里山保全>	<人と野生動物 共生社会の実>	<子育て・子育 ち等交流運営>	<管理費>
商品仕入高	82,229	0	0	1,336,573	1,385,389	0	1,500	0
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	3,600,000
給与手当	0	0	0	0	3,736,492	0	5,230,126	824,166
雑給	0	0	0	0	699,757	0	0	61,000
法定福利費	0	0	0	0	0	0	0	1,031,867
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	147,729	7,160
外注費	184,800	0	0	0	590,940	0	0	30,000
荷造運賃	117,654	0	0	0	0	0	0	41,352
広告宣伝費	76,446	0	0	0	0	0	0	0
交際費	0	0	0	3,060	7,640	0	0	9,020
会議費	0	0	0	0	0	0	15,897	26,070
旅費交通費	2,940	1,400	0	1,400	210,799	0	157,619	1,673,429
諸謝金	5,000	0	0	0	161,600	0	1,034,975	598,740
食材費	0	0	0	0	0	0	0	6,746
消耗品費	1,333,262	9,361	0	54,166	278,511	109,875	1,382,403	889,539
修繕費	0	0	0	0	12,650	0	0	146,927
水道光熱費	0	0	0	0	0	0	14,760	84,131
新聞図書費	0	0	0	0	0	0	0	5,000
諸会費	0	0	0	0	0	0	0	10,152
支払手数料	111,624	0	0	605	102,914	825	169,666	1,615,202
地代家賃	0	0	0	0	0	0	0	306,336
賃借料	195,500	0	0	0	0	0	0	300
保険料	49,660	0	0	0	0	0	0	209,046
租税公課	0	0	0	0	800	0	0	1,175,300
研修費	0	0	0	0	50,000	0	138,160	18,400
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	1,656,769
委託費	6,000	0	0	88,000	0	0	66,000	0
支払利息	0	0	0	0	0	0	0	47,928
通信費	40,700	0	0	0	4,200	0	15,282	61,667
雑費	300	0	0	0	132	0	1,754	3,050
車両費	0	0	0	0	0	0	0	13,050
衛生費	0	0	0	0	0	0	1,200	0
経費計	2,206,115	10,761	0	1,483,804	7,241,824	110,700	8,377,071	14,152,347

監査報告書

令和4年6月27日

特定非営利活動法人 里地里山問題研究所
代表理事 鈴木 克哉 殿

監事 辻 直美



私は、特定非営利活動促進法第18条の規定に基づき、特定非営利活動法人 里地里山問題研究所の令和3年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日）の業務監査および会計監査を行った。

業務監査（理事の業務執行の状況に関する監査）に当たっては、理事会他の会議に出席または資料確認をし、必要と認められる場合には質問を行い、意見を表明した。

会計監査（財産の状況に関する監査）に当たっては、財産の実在性を中心に、帳簿、証拠書類等の閲覧、照合、質問等を行った。

これらの監査の結果、当法人の業務は法令及び定款に基づき適正に執行され、会計処理はNPO会計基準及び一般に公正妥当と認められる会計原則に則って適正に処理されているものと認められた。

よって、私は、上記期間にかかる事業報告書が、同法人の業務執行の状況を示し、計算書類が令和4年3月31日における財産の状況を適正に示しているものと認める。

以上

令和3年度事業計画書

特定非営利活動法人 里地里山問題研究所

1. 基本方針

令和4年度は、(1) 獣害をはじめとする里地里山問題の解決に向けた地域の取り組みや成果の発信に関する事業」に関する各自治体からの委託事業を予定するほか、丹波篠山市内で4地域で、獣害対策をきっかけにした地域活性化およびそれを支える関係人口拡大にむけた事業を行うほか、また、(2)「獣害をはじめとする里地里山問題の解決に向けた地域の取り組みや成果の発信に関する事業」と(3)「地域の獣害問題及び里地里山の恵みをわかちあい交流を深めるためのイベント・ツアー・交流施設等の運営に関する事業」について、実施内容や回数、エリアをさらに拡大し、都市部からの支援者の獲得に努めます。また、本年度も、丹波篠山市内で「第5回獣がい対策実践塾」「第5回獣がいフォーラム」の企画・運営に協力し、高校生や大学生はじめ獣がい対策の新たな担い手育成のための研修会や地域を元気にする前向きな獣がい対策について理念や議論を共有する場づくりを行うほか、視察やインターンの受け入れも行う予定です。また大山小学校の依頼を受け、ふるさと教育で栽培するスイカを鳥獣から守るプロジェクトを行います。(4) 獣害対策関連商品及び里地里山の農林産物の販売に関する事業については、サル位置情報配信システム「サルイチ」の特徴や効果的な活用方法をWeb上で案内し、サルイチを導入して対策を効果的に進めるため市町村の拡大を目指します。(5) 獣害問題の解決や持続可能な里地里山づくりに関する研究開発事業として、ICT等を活用して地域の獣害対策を効果的に進める行政支援ツールの開発や、ネガティブな獣害を逆手にとった地域活性化手法について検討します。(7) 里地里山の豊かな自然や伝統的な文化・人の営みを題材とした子育て・子育ちを支援する事業として、旧おとわ園(こども園)を活用した子育て支援拠点施設「おとわの森子育てフィールド」の運営(補助事業)により、豊かな里地里山に恵まれた篠山における子どもの健全育成ならびに多世代交流を促進するとともに、里地里山問題解決のために子育てママや女性の活躍機会の場を促進します。また、おとわの森子育てファミリーフィールドを運営し、丹波篠山市内の子育て家族が森や自然に親しみながらものづくりを体験する場を提供します。最後に、(7) 人と野生動物が共生する社会の実現に貢献する事業として、生態学および社会学的な基礎調査にも取り組んでいきます。

2. 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	プロジェクト内容	実施月 実施回数	実施場所	対象者
(1) 地域が取り組む獣害対策や里地里山保全活動の支援にかかわる事業	サル用電気柵設置事業	11月	岡山県高梁市内	住民
	丹波篠山市外のサル対策支援業務	随時	京都府綾部・福知山市・島根県川本町	職員・住民
	丹波篠山市外獣害対策支援業務	随時	邑久光明園 その他	職員・住民
	大丹波地域サル対策広域協議会事業(事務局業務)	随時	丹波篠山・丹波・福知山・京丹波・南丹	管内住民

	丹波篠山市獣がい対策支援業務（アドバイザー・実施隊支援・応援消費拡大等）	随時	丹波篠山市内	丹波篠山市民
（２）獣害をはじめとする里地里山問題の解決に向けた地域の取り組みや成果の発信に関する事業	獣がいフォーラム 第５回	年１回	丹波篠山市内	100名/回
	獣がい対策実践塾	年７回	丹波篠山市内	丹波篠山市民・高校生・大学・一般市民 20人/回
	視察受入・講師派遣	随時	丹波篠山市内・市外	—
	情報発信事業（FB, IG, メルマガ運営, Web サイト, YouTube）	随時	法人事務所	—
	パンフレット更新	随時	法人事務所	—
（３）地域の獣害及び里地里山の恵みをわかちあい交流を深めるためのイベント・ツアー・交流施設等の運営に関する事業	川阪集落：川阪オープンフィールド（４期）	隔週	丹波篠山市内（川阪）	都市住民延べ 700名
	ブルーベリーオーナー（５期）	随時	丹波篠山市内（futaba cafe）	都市住民 20名
	黒豆オーナー（６期）	隔週	丹波篠山市（安口・川原）	オーナー150名 ボランティア 延べ 300名
	さく×はた合戦	随時	丹波篠山市（畑地区）	都市住民 延べ 50名
	矢代獣害から守った丹波栗栽培・販売支援	9-10月	丹波篠山市（矢代集落）	都市住民 延べ 120名
（４）獣害対策関連商品及び里地里山の農林産物の販売に関する事業	獣害対策商品の販売	随時	法人事務所	一般市民
	獣害から守った農産物販売	随時	Web サイト	一般市民
	獣害から守った農産物を用いた離乳食講座（連携事業）	随時	Web サイト	一般市民
（５）獣害問題の解決や持続可能な里地里山づくりに関する研究開発事業	行政支援ツールの開発・獣害を逆手にとった地域活性化手法	随時	法人事務所	—
（６）人と野生動物が共生する社会の実現に貢献する事業	丹波の森ワイルドライフ講座	8月	丹波篠山市内	中学生～20代 15名
	ネットワーク化に向けた他地域の取り組み状況の把握・文献調査	随時	法人事務所	不特定多数
（６）里地里山の豊かな自然や伝統的な文化・人の営みを題材とした子育て・子育てを支援する事業	おとわの森子育てママフィールド運営事業（補助事業）	週５日開園	おとわの森子育てママフィールド	子育て世代（丹波篠山市内外）
	おとわの MoriMori マルシェ 5周年記念セレモニー	8月11日	おとわの森子育てママフィールド	子育て世代（丹波篠山市内外）

	豊かな環境を活かした子育て・子育て支援（おとわの森子育てファミリーフィールド等）	随時	おとわの森子育てママフィールド	子育て世代（丹波篠山市内外）
	ささっこあおぞら広場との連携	随時	丹波篠山市内	子育て世代（丹波篠山市内外）
（８）農山漁村の振興に貢献する事業				

３．事業実施体制

（１）会議に関する事項

- ①通常総会 2022 年 6 月 28 日
- ②理事会 年 4 回（予定）

令和4年度 特定非営利活動に係る活動予算書

自 令和4年4月 1日
至 令和5年3月31日

特定非営利活動法人 里地里山問題研究所

科目		金額 (単位:円)	
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員	54,000		
賛助会員	200,000		
会 費 収 入 計		254,000	
2 事業収益			
(1) 獣害対策及び里地里山保全活動支援事業(注1)			
サル用電気柵設置業務	3,500,000		
市外ニホンザル調査・指導業務	5,814,176		
市外獣害対策指導業務	2,529,000		
大丹波地域サル対策広域協議会関係業	886,000		
サルイチ保守料	792,000		
丹波篠山市獣がい対策関連業務	7,088,800		
小計	20,609,976		
(2) 里山問題取り組み等の発信事業(注2)			
獣害対策研修会	1,200,000		
視察受入料収益	100,000		
小計	1,300,000		
(3) イベント等の交流運営事業(注3)			
BBオーナー制度参加料収益	252,000		
黒豆オーナー制度参加料収益	2,000,000		
イベント参加収益	150,000		
小計	2,402,000		
(4) 獣害対策商品及び農産物等の販売事業(注4)			
農産物・加工品等販売収益	800,000		
獣害対策商品販売等収益	2,500,000		
小計	3,300,000		
(5) 獣害解決等の研究開発事業(注5)			
	0		
(6) 人と野生動物共生社会の実現事業(注6)			
丹波の森研修業務	999,900		
小計	999,900		
(7) 子育て・子育て等交流運営事業			
おとわの森子育てママフィールド運営事	8,150,000		
施設管理収益	447,000		
イベント収益その他	200,000		
小計	8,797,000		
事 業 収 益 計		37,408,876	
3 受取助成金等			
助成金	1,000,000		
受 取 助 成 金 等 計		1,000,000	
4 受取寄付金等			
(1) 寄付金	1,000,000		
(2) 定例会収益	0		
(3) 受取利息	100		
(4) 雑収入	0		
受 取 寄 付 金 等 計		1,000,100	
経 常 収 益 合 計			39,662,976
II 経常費用			
1 事業費			
人件費			
給与手当	12,000,000		
雑給	1,000,000		
法定福利費	500,000		
福利厚生費	150,000		
人件費 計	13,650,000		
その他経費			
商品仕入高	2,500,000		
外注費	1,000,000		
広告宣伝費	100,000		
交際費	20,000		

	会議費	15,000		
	旅費交通費	1,600,000		
	諸謝金	2,000,000		
	食材費	50,000		
	消耗品費	3,000,000		
	支払手数料	500,000		
	賃借料	400,000		
	保険料	50,000		
	研修費	200,000		
	委託費	200,000		
	通信費	60,000		
	雑費	30,000		
	その他経費計	11,725,000		
	事業費計		25,375,000	
2 管理費	人件費			
	役員報酬	3,600,000		
	給与手当	1,000,000		
	雑給	100,000		
	法定福利費	650,000		
	福利厚生費	100,000		
	人件費計	5,450,000		
	その他経費			
	広告宣伝費	360,000		
	交際費	15,000		
	会議費	50,000		
	旅費交通費	500,000		
	消耗品費	1,000,000		
	修繕費	150,000		
	水道光熱費	100,000		
	新聞図書費	30,000		
	諸会費	50,000		
	支払手数料	1,700,000		
	地代家賃	1,000,000		
	保険料	300,000		
	租税公課	1,200,000		
	研修費	30,000		
	支払報酬料	350,000		
	研修費	50,000		
	減価償却費	1,500,000		
	通信費	100,000		
	雑費	10,000		
	その他経費計	8,135,000		
	管理費計		13,585,000	
	経常費用計			38,960,000
	経常差益			702,976
Ⅲ 経常外収益	経常外収益合計		0	
Ⅳ 経常外費用	経常外費用合計		0	
	税引前当期正味財産増加額			702,976
	法人税・住民税及び事業税			
	当期正味財産増加額			702,976
	前期繰越正味財産			4,761,869
	次期繰越正味財産			5,464,845

※注

- (注1) 地域が取り組む獣害対策や里地里山保全活動の支援にかかわる事業
- (注2) 獣害をはじめとする里地里山問題の解決に向けた地域の取り組みや成果の発信に関する事業
- (注3) 地域の獣害及び里地里山の恵みをわかちあい交流を深めるためのイベント・ツアー・交流施設等の運営に関する事業
- (注4) 獣害対策関連商品及び里地里山の農林産物の販売に関する事業
- (注5) 獣害問題の解決や持続可能な里地里山づくりに関する研究開発事業
- (注6) 人と野生動物が共生する社会の実現に貢献する事業